

蛸ノ浦貝塚・下船渡貝塚国史跡指定 90 周年関連事業について

1 趣旨

当市には縄文時代の貝塚遺跡が数多く所在し、沿岸における当時の生業・文化を語るうえで全国的にも重要な地域となっている。なかでも、昭和9（1934）年1月22日に国の史跡に指定された蛸ノ浦貝塚と下船渡貝塚は、貴重な歴史的遺産として、古くからその価値が認められてきた。

今年度は、蛸ノ浦貝塚と下船渡貝塚が国指定史跡となって90周年の節目を迎えることから、ふたつの貝塚を中心に、縄文文化への理解を促進し、その魅力を広く発信するため、関連する事業を実施する。

2 関連事業

(1) 出張展示「縄文の顔～ちょっとのぞいてみませんか～」

会 期 令和5年10月21日（土） 午前9時～午後6時
10月22日（日） 午前9時～午後4時

会 場 大船渡市防災観光交流センター おおふなぼーと 多目的室2

内 容 大船渡市内から出土した土偶を中心に、縄文人の復顔、土偶から推測される装身具等、縄文遺物を気軽に見学できる2日間限定のミニ展示を行う。

主 催 大船渡市教育委員会

入 場 料 無料

(2) 企画展「蛸ノ浦貝塚・下船渡貝塚 発掘物語」

会 期 令和5年10月28日（土）から令和6年1月21日（日）まで

会 場 大船渡市立博物館 特別展示室

内 容 今から60年以上前に実施された両史跡の発掘調査がどのように行われたのか、発見された資料や写真等から紹介する。

主 催 大船渡市立博物館

(3) 講演会「東北地方縄文中期・後期の文化と社会～岩手県遺跡の事例から考える～」

日 時 令和5年11月12日（日）13時00分～

会 場 大船渡市民文化会館 リアスホール マルチスペース

講 師 高橋龍三郎氏（早稲田大学文学学術院教授）

内 容 早稲田大学では、漁労活動の解明等のため、大船渡市内4つの貝塚遺跡で発掘調査を行っており、当市と深い縁がある。縄文時代半ばの時期の様相について

て岩手県の事例をもとに講演会を開催する。

主 催 大船渡市教育委員会

(4) 文化財めぐり「貝塚の現地を歩く！」

日 時 令和5年11月26日(日) 午前10時～正午

見学場所 国指定史跡蛸ノ浦貝塚ほか

講 師 金野 良一 氏 (日本考古学協会会員)

定 員 20名 (小学生以下は保護者同伴とする)

申 込 先 大船渡市教育委員会事務局 教育総務課

電話 0192-27-3111 (内線 296)

Eメール ofu_kyoiku-s@city.ofunato.iwate.jp

申込期限 令和5年11月24日(金) 午後5時

主 催 大船渡市教育委員会

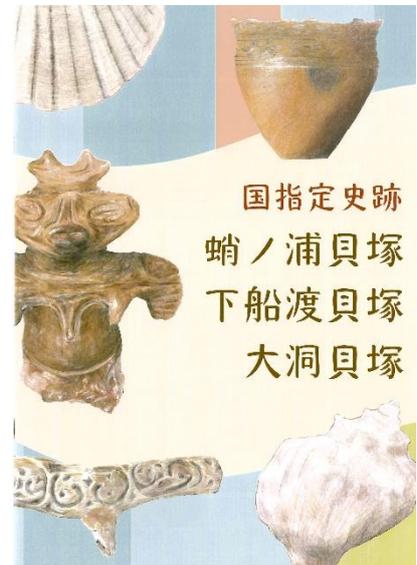
参加料 無料

3 その他

市内の国指定三史跡の概要を紹介するパンフレット「国指定史跡 蛸ノ浦貝塚 下船渡貝塚 大洞貝塚」(A4版 12頁)をリニューアルし、市内の公共施設や各史跡解説板に付属するパンフレットボックスで配布する。



出張展示「縄文の顔～ちょっとのぞいてみませんか～」
展示遺物の一例



三史跡パンフレット